

## 1 自己評価及び外部評価結果

### 【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	2093200083		
法人名	特定非営利活動法人パウル会		
事業所名	認知症対応型共同生活介護事業所「やまびこの家」		
所在地	長野県上高井郡小布施町大字小布施851-4		
自己評価作成日	令和 5年 11月 22日	評価結果市町村受理日	令和 6年 1月 23日

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	<a href="https://www.kajokensaku.mhlw.go.jp/20/index.php?action=kouhyou_detail_022_kan=true&amp;JigvoCod=2093200083-00&amp;ServiceCd=320">https://www.kajokensaku.mhlw.go.jp/20/index.php?action=kouhyou_detail_022_kan=true&amp;JigvoCod=2093200083-00&amp;ServiceCd=320</a>
----------	---

### 【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	コスモプランニング株式会社		
所在地	長野市松岡1丁目35番5号		
訪問調査日	令和 5年 12月 5日		

### 【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

平成30年6月に環境豊かな小布施の地に病院に隣接して開設したグループホームです。グループ法人に病院があり、医療面では早期の相談がしやすく迅速な対応ができ、ご入居者様、ご家族様が安心して暮らせるよう医療、介護、地域の連携に力を入れて施設運営しています。敷地内には散歩用の遊歩道があり散歩をする環境にも恵まれています。私たちは、自ら関わる全ての人に誠実に丁寧に向き合い、信頼関係を深められるよう努力しています。ご入居者様のニーズに合わせ、リハビリや看護職員と連携し、柔軟な対応を行いながらご入居者様の生活のお手伝いをさせていただいております。

### 【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

名産の栗と観光の町、小布施町に総合病院を核とした法人グループの施設群が点在し、その一角に当ホームが入る複合施設がある。「奉仕」「感謝」「信頼」という理念の下、職員は人生の先輩である利用者に対し「敬意」の気持ちを持ち、優しく寄り添っている。新型コロナの状況が長引き、制約を受けながらの活動が続いてきたが、5月8日の5類への移行を受け、感染対策を取りながら少しずつコロナ前の生活に戻すようにしている。家族の面会についてはコロナ蔓延中は窓越し面会を行っていたが、現在は家族と近親者は居室にて随時面会を行っており、多くの家族が来訪している。また、家族との外出についても積極的に支援しており、飲食を行わないことを条件に、自宅に戻られたり、お墓参りや理美容院に出掛ける利用者も数名おり、家族との時間を楽しまれている。更に、ホームとしても秋から外出レクリエーションを再開しており、隣市の臥竜公園にドライブを兼ねて菊花見学に出掛けたり、少人数に分かれ自宅の近くまでドライブに出掛けたりしている。加えて、ホーム内での活動にも力を入れ、引き続き生活機能向上連携加算にも取り組んでいて、利用者一人ひとりの月毎の「活動目標」を立てて、調理手伝い、洗濯手伝い、傾聴、歩行練習、集団体操、集団レクリエーション等を行っている。「活動目標」はカンファレンスの席上で1ヶ月、2ヶ月、3ヶ月毎に評価・見直しを行い、メリハリのある生活に繋げ楽しく過ごせるようにしている。そうした中、今年4月より作業療法士が1名在籍するようになり、日々の暮らしの中で「痛み」「むくみ」等を和らげ、日々の生活が快適に送れるよう利用者一人ひとりの状況に合わせて寄り添っている。開設から6年目を迎え、一日一日を大切に、利用者の想いを実現できるように支援している。

## V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1～55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

項目	取り組みの成果 ↓該当するものに○印	項目	取り組みの成果 ↓該当する項目に○印
56 職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (参考項目:23,24,25)	○ 1. ほぼ全ての利用者の 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんど掴んでいない	63 職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている (参考項目:9,10,19)	○ 1. ほぼ全ての家族と 2. 家族の2/3くらいと 3. 家族の1/3くらいと 4. ほとんどできていない
57 利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (参考項目:18,38)	○ 1. 毎日ある 2. 数日に1回程度ある 3. たまにある 4. ほとんどない	64 通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (参考項目:2,20)	○ 1. ほぼ毎日のように 2. 数日に1回程度 3. たまに 4. ほとんどない
58 利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目:38)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	65 運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが拡がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (参考項目:4)	○ 1. 大いに増えている 2. 少しずつ増えている 3. あまり増えていない 4. 全くない
59 利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている (参考項目:36,37)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	66 職員は、活き活きと働いている (参考項目:11,12)	○ 1. ほぼ全ての職員が 2. 職員の2/3くらいが 3. 職員の1/3くらいが 4. ほとんどいない
60 利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目:49)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	67 職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない
61 利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごしている (参考項目:30,31)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	68 職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う	○ 1. ほぼ全ての家族等が 2. 家族等の2/3くらいが 3. 家族等の1/3くらいが 4. ほとんどできていない
62 利用者は、その時々々の状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らしている (参考項目:28)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない		